

不当解雇を撤回
安全・安心のJALを

JAL不当解雇撤回ニュース

No 011号 2011.03.30
発行:JAL解雇撤回国民共闘事務局
連絡先:航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.phenix.or.jp/jkkk/>

JALは10万を超える署名に真摯に答えよ!!

3月29日、JAL不当解雇撤回国民共闘は日本航空への要請行動を実施し、日本航空社長宛の不当解雇撤回署名 10万912 筆(累計)と各団体から寄せられた解雇撤回の要請書を提出しました。

JALの受付に近づくことさえ拒む不当な会社姿勢

日航本社前に集合した要請団は日本航空に要請文と署



日本航空の不当な対応に抗議する要請団

で受け取るよう日本航空から言われている」と立ち入りす
ら拒否をしました。

名を渡すべ
く本社ビル
に立ち入り
うとしまし
たが、日本
航空のビル
管理子会社
JALサン
ライトの社
員 2 名が、
「署名をこ
こ(玄関先)



署名等を提出する山口原告団団長

て話をしたい」と言う1月19日の記者会見発言を踏まえての要求。この発言を守り、会長自身が原告団と直接対話をするよう求めています。

また、質問状は、2月8日の「整理解雇は経営上必要な
かった。しかし、金融機関はそれ(整理解雇)を前提として
認めた」という稻盛会長発言と、3月9日の「金融機関
から(整理解雇をしろという)要望をお聞きしたことは
ありません」という支援機構常務兼JAL副社長の水留氏の
国会発言との矛盾について質すとともに、165名の解雇理由
を、改めて問い合わせただすものです。

不当な対応に厳重に抗議、解雇撤回署名は提出

要請団として不
当な対応に再三の
抗議を行いました
が、立ち入りを拒
否する日本航空の
姿勢は変わらず、
やむなく要請団は
応対した先述の社
員に対し、要請文
と、署名を必ず大
西社長に手渡すことを申し添え署名と要請書を提出しま
した。要請行動では、自由法曹団の菊池団長、婦団連の伍副
会長をはじめ、全労連の井上さん、東京地評の菊池さん等、
各団体の代表が一言ずつ発言、不当解雇撤回の申し入れを行
いました。



当日提出した署名は台車2台分に

署名への協力ありがとうございました JAL解雇撤回裁判原告団

3月29日の要請行動で提出した署名等は、以下の通りです。

不当解雇撤回署名

JAL社長宛: 75,912 筆(累計 100,912 筆)

支援機構宛: 36,803 筆(累計 61,546 筆)

各団体からの不当解雇の撤回を求める要請書

日本航空宛: 42 団体

支援機構宛: 44 団体

全国より、多くの署名や要請書を頂き大変心強く思うと
同時に、大変感謝しております。署名は毎月15日集計で
引き続き実施中です。原告団一同、現職復帰を目指し頑張
ります。引き続きご支援のほど、よろしくお願ひ申し上げ
ます。

会長は発言通り、原告団と誠意を持って話すこと

要請行動当日、原告団からは、稻盛会長発言をふまえて、
面談要求と質問状を提出しました。

面談の要求は、稻盛会長の「(整理解雇については) 申
し訳ない気持ちでいっぱい(訴訟になつても) 誠意を持つ